

ブースNO.	提案名	<h1>近赤外線センサーの認識度向上</h1>	工法
67-2			射出成形

会社名	テクニア岩手協同組合 <b>株式会社ニュートン</b>	所在地	〒028-7111 岩手県八幡平市大更2-154-19
海外生産拠点国	国名 中国・フィリピン	認証取得	ISO9001, ISO14001 TS16949(2008年取得予定)
海外進出計画	国名 (無)	主要取引先	(株)豊田自動織機、(株)小糸製作所、(株)ブリヂストン (株)ケーヒン、(株)ミクニ、日本精工(株)
輸出(実績)計画	国名 中国・フィリピン	適用製品・応用分野	開発進度

<b>提案のねらい</b> インサート成形した近赤外線偏光膜を各種センサーに装着することで散乱光を除去して認識度を向上させる。また、発光側と併用することでより効果的である。		近赤外線による ・ナイトビュー画像認識装置 ・車間距離測定 ・障害物等検知の認識向上補助品 ・水周りの近赤外線センサーとして製品化検討中	開発完了 製品化完了
コスト	○	・従来ガラス製に比べ薄さ1/7 ・世界初の方式	アイデア段階 試作実験
新規性	◎		
機能	◎		
製品への波及効果			
環境配慮			

### 技術内容

従来工法・構造・材料等	提案工法・構造・材料等
<p style="text-align: center;">ガラス付偏光膜ホルダーに挿入</p>	<p style="text-align: center;">0.13mmの偏光膜を樹脂内にインサート成形などにより一体化</p>

<b>製造可能な精度・材質・導入生産システムなど</b> ・自社開発の薄い近赤外線偏光膜を樹脂内一体化 ・用途に応じて透過率、偏光度、角度調整可能 ・樹脂内封入により耐水性UP+耐湿性UP ・一体化により光軸ズレを解消し偏光性能を維持 ・部品点数削減による小型化、組立性向上	<b>課題</b> ・近赤外線偏光膜の生産歩留の向上
--	-------------------------------

新旧比較	加工時間	コスト	製品重量

<b>新素材、環境、品質等への波及効果</b>	<b>運転時の安全性向上</b>
<b>問合せ先</b>	●部署 担当者 営業本部 営業課 福森 敏幸 ●Tel/e-mail/URL 0195-75-2222/fukumori.t@newton-ltd.co.jp/http://www.newton-ltd.co.jp